

大学機関別認証評価との関係性について（案）

文部科学省から機構への要請内容

- 学部・研究科等の教育研究の質の向上の状況を含む水準の評価に当たっては、大学ポर्टレートや認証評価のために整えた根拠資料・データ等を活用するなど法人の負担軽減に努めること。

「評価実施要項」への意見募集における意見

- 現況調査表（教育）に関しては、評価負担の軽減のために、記載内容について認証評価との整合性に配慮していただきたい。
- 現況調査表の作成作業や、現況分析結果（評価）が、認証評価のいかなる部分にどのようにして代替可能なのか、または認証評価が法人評価のどこにどう代替可能なのか、認証評価及び法人評価のいずれにも関与する立場から明らかにしていただくことを要請します。
- 現況調査表の資料が、大学機関別認証評価にできる限りそのまま使えるような仕組みを作っていただきたい。

《方向性（案）》

- 学系別の必須記載項目の設定に当たっては、大学機関別認証評価（領域 6「教育課程と学習成果に関する基準」）の記載内容（基準や分析項目）との関係性を考慮して、各学系別検討チームにおいて検討を求める。
 - 大学機関別認証評価においても、現況分析の際に使用した根拠資料・データや評価結果を活用することを検討していることから、その進捗も確認しながら進めていく。
- ※ ただし、検討に当たっては、お互いの評価の趣旨や本質、それぞれの評価委員会における審議の独立性を損なわないこととする。